

# 第 19 回 コンクリート構造物の 補修, 補強, アップグレードシンポジウム

The 19th JSMS Symposium on Concrete Structure Scenarios

## 参加者のしおり

(2019 年 9 月 10 日 初版)

(2019 年 9 月 25 日 第 2 版)

(2019 年 10 月 1 日 第 3 版)

(2019 年 10 月 4 日 第 4 版)

主 催 : 公益社団法人日本材料学会

日 時 : 2019 年 10 月 17 日 (木), 18 日 (金)

場 所 : 京都テルサ

## ご 挨拶

昨年、6月の大阪府北部地震、7月の西日本を中心とした豪雨、9月の台風21号、続いて北海道胆振東部地震と、日本列島では甚大な自然災害が頻発した。今年、新たに令和の時代を迎えたわが国では、防災・減災に資する国土強靱化が求められており、社会インフラの維持管理の重要性は増すばかりである。こうした背景のなか、コンクリート構造物の維持管理のさらなる高度化を目指す上で、従来の要素技術の一層のブラッシュアップに加え、多様な異分野からの新技術の導入など、解決すべき課題が山積している。

今年で19回目を迎える本シンポジウムでは、2001年の初回開催以来、コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードに関する最新の研究や技術開発の成果が発表されてきた。この間、シンポジウムへの論文投稿件数は年々増加し、論文報告集の冊子が相当に分厚くなってきたため、昨年からこれを電子化し、CDメディアで発刊することとした。こうした形で当該分野に対する社会からの関心の高さと期待の大きさを知ることができ、シンポジウムの主催側としては大変ありがたく、感謝申し上げる次第である。

本シンポジウムで発行される論文報告集には、3名の査読者による査読結果とそれを踏まえた編集委員会での厳正な審議を経て採択された「論文」と「報告」が掲載される。この論文報告集のレベルが高く維持され続けているのは、歴代の実行委員会あるいは編集委員会の委員の方々および論文審査に携わっていただいた外部査読者の皆様のご尽力の賜物である。改めて謝意を表すとともに、本シンポジウムの更なる発展に向けて、今後とも変わらぬご理解とご協力をお願いしたい。

今回のシンポジウムは、2015年から行われている日本材料学会の材料WEEKの期間中に開催される。材料WEEKは、従来の材料工学連合講演会の趣旨を引き継ぐ企画として開催されるものであり、さまざまな材料分野のワークショップや部門委員会主催のシンポジウム、講演会ならびに公開部門委員会などが予定されている。この材料WEEKが、コンクリート分野以外の方々を本シンポジウムにいざなう機会になればと願うと同時に、本シンポジウムの参加者が他分野の活動にも興味を持っていただくきっかけになれば幸いである。

本シンポジウムは、コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードに関係する技術者・研究者が一堂に会し、最新の研究や技術についての議論を交わすとともに、参加者間で交流を深め、未来へ向けての夢を語る貴重な場でもある。本シンポジウムが参加者の皆様方の糧とならんことを祈念して、冒頭の挨拶としたい。

2019年10月

コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードシンポジウム  
実行委員会 委員長 鎌田 敏郎

[招待講演]

---

第4会場 (11:30~12:30)

講演題目：宇宙における資源利用と拠点建設

講演者：金森 洋史

(清水建設株式会社 フロンティア開発室 宇宙開発部)

司会：吉田 夏樹 (日本建築総合試験所)

---

## [一般講演]

論文，報告（◇印）ともに：発表10分，質疑5分

## 第1日目 10月17日（木）

## セッション1 第1会場（9:45～11:15）

## 【点検・調査の方法1】

座長：伊代田岳史（芝浦工業大学）・藤原規雄（国際建設技術研究所）

1	波動・振動指標による中空粒子混和樹脂材のコンクリートひび割れ充填率評価に関する研究	小嶋篤志 高橋航 鈴木哲也 藤井伸之 須田翼	福田組 新潟大学 新潟大学 福田組 福田組
2	表面波を利用したコンクリートのひび割れ注入材の充填評価	奥出信博 塩谷智基	京都大学 京都大学
3	ドリル削孔速度による硬化モルタル表層の透気性の評価に関する実験的検討	安江歩夢 早矢仕啓太 加藤和也 藤森繁 犬飼利嗣	岐阜工業高等専門学校 岐阜工業高等専門学校 岩部建設 大同大学 岐阜工業高等専門学校
◇4	インフラ点検ロボット技術の実装における課題と対策	羽田野英明 蓮池里菜 木下幸治 森本博昭 六郷恵哲	岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学
◇5	埋設管の自動化内面載荷装置における適切なデータ取得に向けた課題抽出	兵頭正浩 大山幸輝 岸本圭司 石井将幸 緒方英彦	鳥取大学 鳥取大学 栗本鐵工所 島根大学 鳥取大学

## セッション2 第2会場（9:45～11:15）

## 【材料特性1】

座長：久保善司（金沢大学）・黒田保（鳥取大学）

6	異なる相対湿度の条件下におけるコンクリートのASR劣化進展に関する実験的研究	山岸祥希 伊藤始 内田慎哉	富山県立大学 富山県立大学 富山県立大学
7	一軸持続圧縮応力が作用するコンクリートのASR膨張挙動	山本大介 田城亨 濱田秀則 佐川康貴 川端雄一郎	九州大学 清水建設 九州大学 九州大学 海上・港湾・航空技術研究所
8	水中圧縮疲労試験によるアルカリシリカ反応が生じたコンクリートの力学特性の把握	西川泰正 三木朋宏	神戸大学 神戸大学
9	コンクリートのDEF膨張と膨張後の力学特性に関する基礎的研究	岩本広海 竹村菖 上田尚史	関西大学 元関西大学 関西大学

10	エトリングタイトの遅延生成 (DEF) によるコンクリートの膨張およびひび割れ挙動に関する基礎的研究	与那嶺一秀 川端雄一郎 高野大樹 小川彰一 柴田真仁	港湾空港技術研究所 港湾空港技術研究所 港湾空港技術研究所 太平洋コンサルタント 太平洋コンサルタント
11	受熱した鉄筋コンクリートの付着強度に及ぼす再水和の影響	宮部あづさ 小山拓 西尾悠平 鈴木裕士 兼松学	東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学 日本原子力研究開発機構 東京理科大学

セッション3 第3会場 (9:45~11:15)

【鋼材腐食1】

座長：下村匠（長岡技術科学大学）・下澤和幸（日本建築総合試験所）

12	曲げひび割れを導入した塩分を含むコンクリート内の鉄筋腐食の進行	内藤彩美 細川航己 小林孝一	岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学
13	8年間海洋環境下に暴露したひび割れを有するRC部材中の鉄筋腐食の進行性	加藤誠司 佐藤正俊 中村光 三浦泰人	中部電力 中部電力 名古屋大学 名古屋大学
14	コンクリート中の各種防食鉄筋の腐食に関する研究	渡邊晋也 萩原直樹 小野秀一 長谷俊彦	日本建設機械施工協会 中日本高速道路 日本建設機械施工協会 高速道路総合技術研究所
15	塩害環境下におけるコンクリート中の普通鉄筋とステンレス鉄筋の異種金属接触腐食に関する実験的研究	末宗利隆 野田翼 大島義信 石田雅博	土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所
16	かぶりコンクリートの曲げひび割れと応力の作用が鉄筋腐食の分布に与える影響	細川航己 服部祐介 小林孝一	岐阜大学 元岐阜大学 岐阜大学

セッション4 第4会場 (9:45~11:15)

【補強工法】

座長：三方康弘（大阪工業大学）・網野貴彦（東亜建設工業）

17	ASRを生じた下部構造PC梁への外ケーブル曲げ補強の適用性について	伊佐政晃 新名勉 大八木亮 田邊睦 松本茂	阪神高速道路 阪神高速道路 阪神高速道路技術センター 阪神高速道路技術センター 阪神高速道路技術センター
18	既設RC橋脚を対象とした鉄筋埋設式PCM巻立て補強工法の曲げ補強効果	島田有二郎 山口浩平 合田寛基 彌永裕之 日野伸一	長崎大学 長崎大学 九州工業大学 アーテック 大分工業高等専門学校

19	様々な施工条件でのバサルトネットを使用した剥落防止工法の性能評価	津田誠 上田信二 青木崇浩 鳥居和之	石川工業高等専門学校 真柄建設 青木織布 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋
20	打継目移動制限装置による地震対策を実施した無筋コンクリート橋脚の解析的検討および試験施工	坂岡和寛 橋本涼太 小山倫史	西日本旅客鉄道 広島大学 関西大学
21	PIC 板による鉄筋定着部が損傷した RC はりの曲げおよびせん断補強効果	永松牧子 中馬紗貴 岡本賢治 鶴田健 松田浩	長崎大学 前長崎大学 マテラス青梅工業 マテラス青梅工業 長崎大学

セッション5 第1会場 (13:30~15:00)

【点検・調査の方法2】

座長：渡辺健（徳島大学）・野嶋潤一郎（開発設計コンサルタント）

22	吸水させたコンクリート表面の輝度の時間変化に基づく表層品質評価の屋外環境下への適用	清水隆之介 中澤文香 上村健二 井林康 村上祐貴	長岡工業高等専門学校 長岡工業高等専門学校 長岡工業高等専門学校 長岡工業高等専門学校 長岡工業高等専門学校
23	固定カメラを用いないモアレ法によるコンクリート橋の経年変化検知に関する基礎検討	玉置一清 湯浅香織 掛橋孝夫 森川英典	三井住友建設 三井住友建設 三井住友建設 神戸大学
24	コンクリートを対象とした機械インピーダンスの測定量に及ぼす細骨材率の影響	久保元樹 市村千佳 笠井哲郎	日東建設 東海大学 東海大学
25	表面弾性波可視化技術の劣化・補修したコンクリートのひび割れ検知への適用性	服部篤史 山名晋平 渡邊拓哉 畠堀貴秀 河野広隆	京都大学 ショーボンド建設 京都大学 島津製作所 京都大学
◇26	表面弾性波可視化技術の各種コンクリート面のひび割れ・剥離検知への適用性	渡邊拓哉 畠堀貴秀 茅野茂 服部篤史 河野広隆	京都大学 島津製作所 阪神高速道路 京都大学 京都大学
◇27	小型ハンマの打撃による高温加熱を受けたコンクリートの劣化評価方法に関する基礎的検討	岩野聡史 内田慎哉 春畑仁一 渡部正	リック 富山県立大学 日本建築総合試験所 日本大学

セッション6 第2会場 (13:30~15:00)  
**【材料特性2】**  
 座長：宮本慎太郎（東北大学）・柏原茂（西日本旅客鉄道）

28	界面活性剤系被膜養生剤による水分逸散抑制効果に関する研究	伊藤遥子 酒井雄也 牧浦理恵 豊田太郎	東京大学 東京大学 大阪府立大学 東京大学
◇29	コンクリートの中酸化に関する全国暴露試験	片平博 古賀裕久	土木研究所 土木研究所
30	アミノ基を有するシラン系表面含浸材によるコンクリートの中酸化抑制効果	鶴田浩章 中村直哉 上田尚史	関西大学 関大大学 関西大学
31	ポリマーセメントモルタル被覆によるコンクリートの中酸化抑制効果	出村克宣 齋藤俊克 西田電 掛川勝	日本大学 日本大学 日本大学 太平洋マテリアル
32	端島での約6年間の曝露を通じた表面含浸材を塗布したコンクリートの塩化物イオン浸透特性に関する基礎的研究	平田真佑子 今本啓一 清原千鶴	東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学
33	軍艦島護岸コアの調査に基づく高経年護岸コンクリートの品質評価	中山大誠 佐々木謙二 原田哲夫	長崎大学 長崎大学 長崎大学

セッション7 第3会場 (13:30~15:00)  
**【鋼材腐食2】**  
 座長：樋原弘貴（福岡大学）・加藤佳孝（東京理科大学）

34	異形鉄筋ミル・スケールの微細組織と腐食への影響	土谷浩一 姜保真 土井康太郎 廣本祥子 強健	物質・材料研究機構 物質・材料研究機構 物質・材料研究機構 物質・材料研究機構 物質・材料研究機構
35	ひび割れを有する鋼繊維補強コンクリート中の鉄筋腐食の評価	中道優太 三谷一真 上田尚史	関西大学 元関西大学 関西大学
36	領域平均化概念に基づくコンクリート中の鉄筋腐食量推定法	小池耕太郎 下村匠 山口貴幸	長岡技術科学大学 長岡技術科学大学 長岡技術科学大学
37	分極曲線を用いた断面修復部近傍のマクロセル腐食速度解析による腐食量の推定	花岡大伸 宮里心一 網野貴彦 鈴木隆平	金沢工業大学 金沢工業大学 東亜建設工業 金沢工業大学
38	二電極法によるモルタル中の鉄筋の分極抵抗の推定	眞下裕也 渡邊雅大 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学

セッション8 第4会場 (13:30~15:00)  
**【補修工法1】**  
 座長：近藤拓也（高知工業高等専門学校）・野島昭二（中日本高速技術マーケティング）

39	劣化程度の異なる鉄筋コンクリートに対する再アルカリ化工法の補修効果に関する検討	高橋博司 上田隆雄 七澤章 中山一秀	徳島大学 徳島大学 デンカ 東京工業大学
40	パネル工法を用いて補修した中空床版橋円筒型枠直上部の疲労特性に関する実験的検討	吉次優祐 安里俊則 福田雅人 徳光卓 杉江匡紀	富士ピー・エス 西日本高速道路 西日本高速道路 富士ピー・エス 富士ピー・エス
41	300℃加熱を受けた耐熱性補修モルタルの付着性状の評価	赤坂春風 小澤満津雄 田名部実梨 神田利之 若杉三紀夫	群馬大学 群馬大学 元群馬大学 ケミカル工事 ケミカル工事
42	埋設型枠背面の空洞におけるセメント系材料の補修方法に関する検討	水野剣一 谷口修 綾野克紀	五洋建設 五洋建設 岡山大学
43	セメント系材料－断面修復材間の界面の遮塩性状	松井淳 大塚拓 両角浩典	電力中央研究所 電力中央研究所 関西電力

セッション9 第1会場 (15:15~16:30)  
**【点検・調査の方法3】**  
 座長：村上祐貴（長岡工業高等専門学校）・内藤英樹（東北大学）

44	電磁場応答を用いた PC グラウト充填評価手法の検出精度向上に関する実験的評価	服部晋一 木部大紀 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
45	レーザー照射により励起された弾性波の検出によるコンクリート内部の欠陥検出	橋本勝文 塩谷智基 錦野将元 長谷川登 三上勝大	京都大学 京都大学 量子科学技術研究開発機構 量子科学技術研究開発機構 近畿大学
46	弾性波伝播速度を利用したコンクリートへの作用応力度評価に関する実験的検討	松田秀和 佐竹将也 渡辺健 橋本親典 石丸啓輔	徳島大学 徳島大学 徳島大学 徳島大学 徳島大学
47	漏洩磁束法を用いた PC 鋼材の緊張力評価に関する検討	品川達哉 四之宮彰吾 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学



48	機械的／電磁的入力方法による PC グラウト充填不良の検出性能に関する実験的評価	木部大紀 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
----	--	------------------------------	------------------------------

セッション 10 第 2 会場 (15:15~16:30)  
【材料特性 3】  
座長：審良善和 (鹿児島大学) ・小川由布子 (広島大学)

49	高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートの鋼材腐食抑制効果に関する研究	藤井隆史 河中涼一 綾野克紀	岡山大学 岡山大学 岡山大学
50	乾湿繰返しによる腐食過程で生成する保護性さびの特性	左藤真市 佐谷真那実 土井康太郎 羽村陽平 高谷哲	大阪産業技術研究所 大阪産業技術研究所 物質・材料研究機構 島津テクノロジーサーチ 京都大学
51	実環境暴露におけるひび割れ補修したコンクリートの防食効果の検証	村田哲 新藤竹文 松岡康訓 池山正一	大成建設 大成建設 成和リニューアルワークス 成和リニューアルワークス
52	局部腐食による応力集中を考慮した PC 鋼線の塩化物水溶液環境下での破断特性の評価	河原康平 黒野承太郎 美濃智広 森川英典 山本賢治	神戸大学 神戸大学 神戸大学 神戸大学 神鋼鋼線工業
53	高炉セメントにシリカフェームを混合した 3 成分系結合材の実構造物への適用	井貝武史 佐伯竜彦 斎藤豪 本間健	福田組 新潟大学 新潟大学 新潟大学

セッション 11 第 3 会場 (15:15~16:30)  
【耐荷力・疲労 1】  
座長：中村光 (名古屋大学) ・渡辺健 (鉄道総合技術研究所)

54	取替床版を対象としたコンクリート舗装材および接着剤塗布型コンクリート舗装における耐疲労性の評価	伊藤清志 阿部忠 児玉孝喜 小林哲夫 深川克彦	鹿島道路 日本大学 鹿島道路 中研コンサルタント オーシャン
55	ひび割れ部の鋼繊維が腐食した鋼繊維補強コンクリートはりの曲げ破壊性状	LE Van Tri 筒井将輝 國枝稔	岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学
56	高強度繊維補強モルタルの引張強度に影響を及ぼす諸要因に関する実験的検討	笠倉亮太 黒岩俊之 田所敏弥 宇治公隆	東急建設 東急建設 鉄道総合技術研究所 首都大学東京
57	せん断補強筋が腐食した RC はりのせん断耐力評価に関する一考察	高橋良輔	秋田大学

58	重ね継手を有する TRC はりの曲げ破壊性状	BUI Si Muoi 安藤寛朗 國枝稔	岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学
----	------------------------	----------------------------	----------------------

セッション 12 第 4 会場 (15:15~16:30)  
【補修工法 2】

座長：鶴田浩章（関西大学）・水田真紀（理化学研究所）

◇59	亜硝酸リチウム内部圧入工による ASR 補修の実構造物への適用性に関する検討	鈴木英之 橋爪大輔 藤原理絵 江良和徳 三原孝文	阪神高速道路 阪神高速道路 阪神高速道路 極東興和 極東興和
60	断面修復箇所の耐凍害性の向上を目的とした残存劣化部の改善対策に関する検討	内藤勲 安中新太郎 宇野剛志 横田弘	土木研究所 土木研究所 北海道大学 北海道大学
61	凍結防止剤の供給を受ける鉄筋コンクリートの凍害と ASR の複合劣化とシラン系含浸材による補修効果	大谷一将 上田隆雄 七澤章 中山一秀 塚越雅幸	徳島大学 徳島大学 デンカ 東京工業大学 福岡大学
62	低温下でのシラン系表面含浸材の施工管理に関する基礎的研究	遠藤裕丈 安中新太郎	土木研究所 土木研究所
63	表面含浸工法の適用が電気化学的手法による鉄筋の状態評価に与える影響	大塚柚人 樫原弘貴 玉井宏樹 小池賢太郎 添田政司	福岡大学 福岡大学 九州大学 鹿児島大学 福岡大学

第 2 日目 10 月 18 日 (金)

セッション 13 第 1 会場 (9:00~10:30)  
【点検・調査の方法 4】

座長：迫井裕樹（八戸工業大学）・江里口玲（太平洋セメント）

64	塩分センサを用いた撤去部材の塩分侵入状況の調査	水戸健介 櫻庭浩樹 西村俊弥 中村英佑 古賀裕久	川田建設 土木研究所 物質・材料研究機構 土木研究所 土木研究所
65	携帯型蛍光 X 線分析装置を用いた硬化コンクリート表面の塩分量測定の見直し	櫻庭浩樹 古賀裕久	土木研究所 土木研究所
66	中性子イメージングによるコンクリートへの浸透水分流束評価	吉村雄一 水田真紀 久保善司 大竹淑恵 林崎規託	トプコン 理化学研究所 金沢大学 理化学研究所 東京工業大学

67	配水池におけるコンクリートの溶脱劣化の定量評価法及び改質方法の提案	野原翔馬 小松怜史 古川明彦 木村俊介 三輪恵一	横浜国立大学 電力中央研究所 横浜市水道局 横浜市水道局 横浜市水道局
68	漏洩磁束法を用いたコンクリート中の鋼材腐食量および腐食範囲の推定	戎谷大樹 山本貴士 高谷哲 高橋良和	京都大学 京都大学 京都大学 京都大学
69	交流インピーダンス法を用いた完全非破壊での腐食判定	金子泰明 橋本永手 加藤佳孝 平間昭信	飛島建設 東京理科大学 東京理科大学 飛島建設

セッション 14 第 2 会場 (9:00~10:30)

【材料特性 4】

座長：今本啓一（東京理科大学）・武田字浦（明石工業高等専門学校）

70	降雨パターンによるコンクリート内の湿度変化に関する一検討	大島美穂 米塚真道 吉田亮	名古屋工業大学 元名古屋工業大学 名古屋工業大学
71	X線CT法によるペースト供試体内部の水分逸散による体積変化分布に関する基礎研究	麓隆行	近畿大学
72	初期材齢時の凍結および施工時条件が繊維補強ポリマーセメントモルタルの強度性状に及ぼす影響	乙茂内郁美 濱幸雄	室蘭工業大学 室蘭工業大学
73	セルローズエーテル添加モルタルの耐凍害性とその影響因子に関する検討	安田僚介 濱幸雄	室蘭工業大学 室蘭工業大学
74	早強ポルトランドセメントと混和材を用いたコンクリートの強度発現および物質透過性に関する実験的検討	佐々木亘 梶貢一 基哲義 樋口正典 松田拓	三井住友建設 三井住友建設 三井住友建設 三井住友建設 三井住友建設
75	リング拘束供試体加熱試験法によるジオポリマーコンクリートの爆裂評価	池谷拓由紀 小澤満津雄 原田耕司 合田寛基	群馬大学 群馬大学 西松建設 九州工業大学

セッション 15 第 3 会場 (9:00~10:30)

【耐荷力・疲労 2】

座長：田中泰司（金沢工業大学）・松本浩嗣（北海道大学）

◇76	上長房橋（上り線）における断面分割施工されたプレキャスト PC 床版の縦目地部の性能確認試験	大谷悟司 石井智大 石沢彩夏 浦野悟	オリエンタル白石 オリエンタル白石 オリエンタル白石 中日本高速道路
77	凍害劣化の進行に伴う RC スラブの破壊形式の変化と耐力の低下	林田宏	土木研究所

78	凍害劣化した RC 梁の耐衝撃挙動に及ぼす劣化部位の影響	栗橋祐介 野々村佳哲 今野久志 濱幸雄 戸上卓也	金沢大学 土木研究所 土木研究所 室蘭工業大学 オリエンタル白石
79	せん断補強筋を持たない RC はりの静的載荷と疲労載荷による損傷過程と破壊機構に関する実験的検討	竹田京子 佐藤靖彦	早稲田大学 早稲田大学
80	走行振動荷重が作用する RC 床版の動的影響に関する研究	木内彬喬 阿部忠 澤野利章	日本大学 日本大学 日本大学
81	鉄筋の一部をエポキシ鉄筋に置換した RC 梁部材における鉄筋腐食による曲げ耐荷性状への影響	黒田一郎 チャルレス・ゴメス・デ・デウス	防衛大学校 東ティモール陸軍

セッション 16 第 1 会場 (10:45~12:00)

【電気防食工法 1】

座長：西田孝弘（海上・港湾・航空技術研究所）・岡崎慎一郎（香川大学）

82	栈橋を模した長尺 RC 試験体を用いた干満帯における電気防食管理方法に関する検討	田土弘人 山路徹 小林浩之 濱田秀則	海上・港湾・航空技術研究所 海上・港湾・航空技術研究所 ナカポーテック 九州大学
◇83	電気防食機能を有する金属溶射被膜を適用した橋台の追跡調査	山本誠 武藤和好 山口和宏 宮田弘和	住友大阪セメント 富士技建 西日本高速道路 西日本高速道路
84	黒鉛を用いた半導電性モルタルの強度特性および導電性に関する基礎研究	若杉三紀夫 小椋明仁 阿部達夫 伊藤嘉修 舟橋実樹	ケミカル工事 東京電設サービス 東京電設サービス ケミカル工事 MUI International
85	ひび割れがコンクリート内の電流透過に与える影響に関する実験的検討	新田和音 小林孝一 小野田基	岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学
86	全波整流波電圧を印加する電気防食工法の防食効果に関する基礎的検討	茂庭証彦 皆川浩 宮本慎太郎 久田真 佐藤政博	東北大学 東北大学 東北大学 東北大学 JRCS

セッション 17 第 2 会場 (10:45~12:00)  
 【あと施工アンカー】  
 座長：佐藤靖彦 (早稲田大学) ・ 田所敏弥 (鉄道総合技術研究所)

87	あと施工アンカーのダウエルモデルと目荒らしモデルの累加に関する考察	奥山裕希恵 高瀬裕也 阿部隆英 坂本啓太 樋渡健	室蘭工業大学 室蘭工業大学 飛島建設 飛島建設 東亜建設工業
88	多数回繰り返しせん断载荷を受ける複合応力下の接着系あと施工アンカーのせん断抵抗性能	菊地成美 窪田凌平 奥山裕希恵 高瀬裕也	室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学
89	ひび割れ注入補修があと施工アンカーの引抜き耐力に与える影響	石原力也 荒川遙 国枝稔 高橋宗臣	日本ヒルティ 岐阜大学 岐阜大学 日本ヒルティ
90	固着方法の異なるあと施工アンカーの引張耐力に関する研究	中村英佑 水戸健介 古賀裕久	国土交通省 川田建設 土木研究所
91	接着剤の品質が電磁パルス法による接着系あと施工アンカー固着部の振動挙動に与える影響	吉田風雅 湯川量平 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学

セッション 18 第 3 会場 (10:45~12:00)  
 【RC 床版 1】  
 座長：東山浩士 (近畿大学) ・ 佐々木一則 (阪神高速道路)

◇92	コンクリート床版下面から行う床版部分打替えの施工試験	杉江匡紀 安里俊則 福田雅人 徳光卓	富士ピー・エス 西日本高速道路 西日本高速道路 富士ピー・エス
◇93	道路橋コンクリート床版の土砂化中間層に関する調査	山本健太郎 田中良樹 上仙靖	土木研究所 土木研究所 土木研究所
94	老朽化した RC 床版の微破壊検査による劣化診断	野口博之 阿部忠 高野真希子  大窪克己  佐藤大輝	日本大学 日本大学 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京 日本大学
95	供用開始後 3 回の補強を施し 60 年経過した道路橋 RC 床版の劣化診断および健全度評価	阿部忠 伊藤高 今野貴元 中島博敬 伊藤清志	日本大学 茨城県 茨城県 日本大学 鹿島道路

96	継手部を有する格子鋼板筋の配置と接着剤塗布型 SFRC 上面増厚補強した RC 床版の耐疲労性の評価	中島博敬 阿部忠 塩田啓介 吉岡泰邦	日本大学 日本大学 JFE シビル JFE シビル
----	--	-----------------------------	------------------------------------

セッション 19 第 1 会場 (13:30~15:00)  
【電気防食工法 2】  
座長：染谷 望 (ナカボーテック) ・鴨谷知繁 (ピーエス三菱)

97	断面修復材の電気抵抗率と鉄筋のカソード分極抵抗の経時変化がカソード分極パラメータに及ぼす影響	渡邊義久 皆川浩 宮本慎太郎 久田真 鹿島篤志	東北大学 東北大学 東北大学 東北大学 住友大阪セメント
98	鉄筋腐食の生じた RC はりにおける電気防食工法と耐食鉄筋埋込による補修と補強に関する研究	上原子晶久 笹森修平 三浦翼 鹿島篤志 近藤洋介	弘前大学 弘前大学 弘前大学 住友大阪セメント 愛知製鋼
99	流電陽極材による腐食抑制効果に及ぼす影響因子に関する実験的検討	亀田浩昭 青山敏幸 石井浩司 鳥居和之	金沢大学 ピーエス三菱 ピーエス三菱 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋
100	数値実験に基づく流電陽極方式による防食効果に関する一考察	加藤佳孝 橋本永手 金子泰明 平間昭信	東京理科大学 東京理科大学 飛島建設 飛島建設
101	塗布型二次陽極材を用いた電気防食工法におけるイオン導電性に関する基礎研究	朝日章太 神田利之 峰松敏和 北村透 国枝稔	岐阜大学 岐阜大学 テクノミネッツ ブルネイ大学 岐阜大学
102	塗布型二次陽極材を用いた電気防食工法における材料特性および一次陽極材の配置間隔に関する基礎研究	神田利之 若杉三紀夫 峰松敏和 北村透 国枝稔	岐阜大学 ケミカル工事 テクノミネッツ ブルネイ大学 岐阜大学

セッション 20 第 2 会場 (13:30~15:00)  
【劣化予測】  
座長：三浦泰人 (名古屋大学) ・宮里心一 (金沢工業大学)

103	促進試験結果を基にした実環境下のコンクリートの ASR 膨張挙動に関する数値解析	川上隆 川端雄一郎 山田一夫 佐川康貴 俵積田新也	九州大学 海上・港湾・航空技術研究所 国立環境研究所 九州大学 九州大学
-----	--	---------------------------------------	--

104	湾内に設置された火力発電所構内の構造物に作用する飛来塩分の定量評価	中村文則 石川嘉崇 崎原康平 矢島典明	長岡技術科学大学 電源開発 琉球大学 ジェイペック
105	機械学習を用いた発生飛来塩分予測に関する基礎的研究	崎原康平 中村文則 滝勇太 山田義智	琉球大学 長岡技術科学大学 構造計画研究所 琉球大学
106	既設コンクリート構造物における塩化物イオンの浸透と外観劣化グレードの関係	山本雅行  布施正暁 半井健一郎	西日本高速道路エンジニアリング中国 広島大学 広島大学
107	フライアッシュを混和した栈橋上部工コンクリートの塩化物イオン濃度分布評価およびばらつきを考慮した確率論的塩害劣化予測	石川嘉崇 濱田洋志 網野貴彦	電源開発 東亜建設工業 東亜建設工業
108	コンクリート橋上部工の部位・部材毎の塩害劣化予測シミュレーション	富山潤 有澤希 須田裕哉 山口明伸 加藤佳孝	琉球大学 沖縄建設技研 琉球大学 鹿児島大学 東京理科大学

セッション21 第3会場 (13:30~15:00)

【RC床版2】

座長：岩城一郎（日本大学）・安里俊則（西日本高速道路）

109	FWDによる道路橋床版の健全度評価手法に関する検討	増戸洋幸 梅田隼 塚本真也 東山浩士	東亜道路工業 東亜道路工業 東亜道路工業 近畿大学
110	輪荷重走行载荷を受ける鋼板接着補強RC床版のAEトモグラフィによる損傷進展評価	茅野茂 西田孝弘 服部篤史 橋本勝文 塩谷智基	京都大学 京都大学 京都大学 京都大学 京都大学
111	衝撃弾性波法の計測条件に着目したRC床版内部の水平ひび割れの検出精度向上に関する基礎的研究	中野雄斗 鈴木真 安井和也 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
◇112	上面増厚後に再劣化したRC床版の損傷状況の非破壊評価手法	鈴木真 安井和也 寺澤広基 内田慎哉 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 富山県立大学 大阪大学

## [スケジュール]

会 場	第 1 会場(第 2・第 3 セミナー室)	第 2 会場(中会議室)	第 3 会場(視聴覚研修室)	第 4 会場(A・B・C 会議室)
第 1 日目 10 月 17 日 (木)				
9:00~9:30	受 付			
9:30~9:35	—	—	—	開会式
9:35~9:45	休 憩			
9:45~11:15	セッション 1 【点検・調査の方法 1】	セッション 2 【材料特性 1】	セッション 3 【鋼材腐食 1】	セッション 4 【補強工法】
11:15~11:30	休 憩			
11:30~12:30	—	—	—	招待講演
12:30~13:30	昼 食			
13:30~15:00	セッション 5 【点検・調査の方法 2】	セッション 6 【材料特性 2】	セッション 7 【鋼材腐食 2】	セッション 8 【補修工法 1】
15:00~15:15	休 憩			
15:15~16:30	セッション 9 【点検・調査の方法 3】	セッション 10 【材料特性 3】	セッション 11 【耐荷力・疲労 1】	セッション 12 【補修工法 2】
16:30~17:00	休 憩 (懇親会受付)			
17:00~19:00	懇親会 (レストラン朱雀)			
第 2 日目 10 月 18 日 (金)				
8:30~9:00	受 付			
9:00~10:30	セッション 13 【点検・調査の方法 4】	セッション 14 【材料特性 4】	セッション 15 【耐荷力・疲労 2】	△
10:30~10:45	休 憩			
10:45~12:00	セッション 16 【電気防食工法 1】	セッション 17 【あと施工アンカー】	セッション 18 【RC 床版 1】	
12:00~13:30	休 憩			
13:30~15:00	セッション 19 【電気防食工法 2】	セッション 20 【劣化予測】	セッション 21 【RC 床版 2】	
15:00~15:15	休 憩			
15:15~15:45	閉会式	—	—	